

令和2年度下期「ひょうご子ども・若者応援団」一般助成事業成果報告

事業期間 令和2年10月～令和3年3月

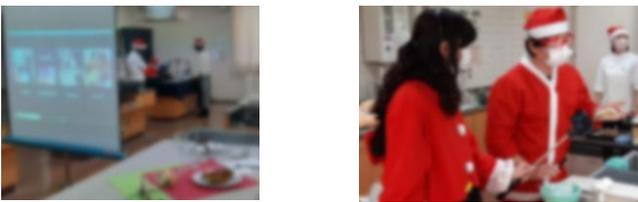
写真掲載については許可を頂いた団体のみ掲載しております

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
1	特定非営利活動法人 兵庫県レクリエーション協会（神戸市）	①チャレンジキッズ、ロボットで遊ぼう ②ダンボール積みなどのチャレンジキッズを行い、協力しあったり、知恵を出し合ったりしてお互いを認め合い達成感が実感できる取り組みを行う。 ③チャレンジキッズやプログラミングの体験により子どもの可能性が広がり子ども達は達成感を味わうことができた。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
2	一般社団法人 神戸YJB （神戸市）	①坊勢の子どもとバルーンで遊ぼう ②子どもの手さばき能力向上のため、様々な形のバルーンを使って仲間とともに協力して手と知恵を使って作り、チャレンジの心や達成感を味わい、やる気の涵養を行う。 ③コロナ禍の状況で、スタート時点では参加した子どもは少なかったが徐々に増え、人形づくりなどに取り組む姿が見えた。手先を使うとともに、協力する姿や教えあう姿が見られた。
3	影絵劇団 白つめくさ （神戸市）	①影絵劇の出張公演 ②影絵劇の上演、実演指導により、参加者の心の豊かさ・想像力・情操を育み、また創造性・協調性を培う事を目的とする。 ③小学校での鑑賞会では6年生の皆さんが終始とても熱心に鑑賞され、たくさんの質問とアンケートへの回答をいただいた。中学校演劇部とのコラボ公演は、コロナによりリモートとなったが、新しい試みとして画期的であった。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
4	特定非営利活動法人こうべユースネット (神戸市)	<p>①ユースワーカー養成講習会 in ひょうご</p> <p>②青少年がコミュニティの担い手になっていく過程を支えるスタッフ=「ユースワーカー」を育てるプログラムを実施。青少年に関わる心構えを学ぶことや参加者同士が各セッションのふりかえりを行い、参加者がともに青少年への関わり方を学ぶ事を目的に実施。</p> <p>③ユースワークの視点をより意識することができる研修会となり、今後の子ども・若者の育成支援に取り組むための価値観や目標感をより意識した実践交流並びに、人と人とのつながりができ、大きな成果となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
5	PLUS ONE (神戸市)	<p>①クリスマス会</p> <p>②ダンス指導と手作りのクリスマス会を通して、地域の子供達との交流、障がい者を理解する中高生ボランティアの育成を行う。</p> <p>③ダンス、レクリエーションを通して世代を超えた交流ができ、感染予防対策を実際行うことで若い世代の意識を高めることができ予防に必要な細かな注意点を一緒に確認できた。感染予防の為調理実習を中止したが、食物アレルギー対応の講座を実施し知識を深めることができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
6	ガリレオクラ ブインターナ ショナル (神戸市)	<p>①光輝く未来を一緒に作る～病院児童工作教室～</p> <p>②入院している子ども達を対象に理科や算数が好きになるきっかけ作りにもなる万華鏡教室を学生ボランティアと出張して行う。</p> <p>③コロナの感染拡大により、直接子ども達に関わることが難しくなり、病院の担当者の方や看護師・保育士の方々に作り方を伝え、その方々を中心に病院内で長期入院している子どもたちに工作をしていただいた。</p> <p>子ども達からは、喜びの声が寄せられました。</p>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
7	有瀬サッカー クラブ (神戸市)	<p>①第13回ブリッジカップ</p> <p>②淡路島の島内外の少年少女サッカーチームの子ども達の交流を深めるとともに、友情の輪がさらに広がる事を目指し、スポーツを通じた健全育成に資する事を目的とする。</p> <p>③学校や地域の中でのスポーツ活動が春から制限されてきている中で、新型コロナ対策を徹底し子どもが生き生きとサッカーを楽しみ、保護者・指導者等もスポーツができる喜びを感じ、感動と感謝を感じる事ができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
8	特定非営利活 動法人 健康まちづく り推進協会 (神戸市)	<p>①「五国の魅力」学生交流書道展</p> <p>②「書」で表現するコンクールを通じ、兵庫県下の青少年が、あらためて郷土の成り立ちや特長を認識し教養を深めると共に、郷土愛を育むことを目的とする。</p> <p>③緊急事態宣言が発令されるコロナ禍の最中、兵庫県下の多くの青少年が参加され、書を通じて学生交流を図ると共に、郷土の魅力や特長を再認識する事ができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
9	一般財団法人 野外活動協会 (OAA) (神戸市)	<p>①兵庫型「体験教育」リーダー育成事業</p> <p>②兵庫型「体験教育」の現場で、指導者として関わる若手リーダーの発掘および育成を行います。</p> <p>③外部講師と協働してプログラムの引き出し、そして違った視点からの考え方に入れることのできる機会となった。今回の内容はリーダー養成であったが、実際の効果についても、研修中の活発な議論や取り組み方をみると、それぞれのフィールドで発揮されることが期待できる。</p>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
10	兵庫県キャンプ協会 (神戸市)	<p>①アウトドア恋活事業</p> <p>②キャンプの新しい価値を創造し、継続的に高めていくために「キャンプ×婚活」の事業に取り組む。</p> <p>③5組のカップルが成立、アンケート結果は概ね好評であった。野外活動のグループワークを活かした出会いサポート事業はあらためて効果的であることがわかり、さらにコロナ禍において屋外型イベントは安心して参加できる環境であると感じた。大学研究室との連携により、学術的な調査を実施できたことも収穫の一つであった。</p>
11	特定非営利活動法人 S-space (神戸市)	<p>①オンラインイベントの企画・開催による中高生等の社会参画の促進</p> <p>②オンライン（Zoom）などを活用し、中高生が交流し社会参加できる機会を創出するとともに、このようなオンラインイベントの実施についてリーダーシップが取れる青少年を育成する。</p> <p>③「芸術の秋！映える写真展」、Zoomを使用した交流会、Youtube「オンラインライブ」を実施。「オンラインライブ」では学童保育の子どもたちがYoutubeで演奏を見て楽しむなど、オンラインならではの交流の可能性が見えた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
12	自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ (尼崎市)	<p>①猪名の里のすてきな宝物を楽しもう</p> <p>②尼崎の藻川や猪名川、猪名川自然林での自然体験活動を行い異年齢の友達との触れ合い、家族やスタッフとの触れ合いも楽しめます。活動を通して、自然保護についても考えます。</p> <p>③「身近に素敵な自然がある事を認識できた。」「親子で一緒に楽しむことができ、これまでと違った子どもの姿も見ることが出来た。」「コロナ禍で貴重な外遊びの時間であった。」等の感想があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
13	にしのみや遊び場つくろう会（西宮市）	<p>①コロナ禍での子供と遊び ②「遊びを通じた子供の育ち」を知り、そのサポートの仕方を考える。特にこのコロナ禍でのありかたを考え地域づくりのヒントとする。 岩手、東京、愛知、岡山など様々な地域からの参加者と会場の参加者とをオンラインでつなぎ、意見交換をする。 ③オンライン交流会に参加した高校生はプレーパークの運営を手伝ってくれているが、ゲストの話を聞き改めてその必要性を理解した。このように会場だけではなくオンラインで参加した若い世代も、遊び場への理解を深めた。</p> 
14	特定非営利活動法人にしのみや次世代育成支援協会（西宮市）	<p>①オンラインでつながろう！『ハロウィン』＆『クリスマス』 ②コロナ禍における外出自粛や生活の変化の影響を受けた親子が孤立しないよう寄り添い、穏やかな時間を過ごしてもらおう事、また地域の中で世代を超えた新たなつながりを築いてもらう事を目的とする。 ③季節の行事を「おうち」で仲間とつながりながら楽しむ時間がつくれた。対面で行っていたイベントを工夫して続けることで、地域の大人たちたちはコロナ禍という不安な時期でも変わらず「見守っている」「支えている」というメッセージを子どもたちに伝えられた。</p> 
15	特定非営利活動法人 三田心道会館 スポーツ少年団 育成母集団（三田市）	<p>①秋の収穫体験 ②自然の中で心健やかな時間を過ごし、同じ目的のための作業を行うことで、仲間意識や協力意識を養い、心身共に成長してくれることを目的とする。 ③枝豆やサツマイモの収穫の後、その場に農家の方に来ていただき、色々な話を伺った。コロナ禍で、色々な制限を受けているであろう子どもたちが、元気に走り回っている姿が特に印象に残った。いいストレス発散になったのではないかなと思う。</p> 

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
16	東播少年育成 剣道連盟 (加古川市)	<p>①第44回東播少年剣道大会</p> <p>②剣道を通じて地域少年の健全育成と親善の輪を拡げ、健全な少年活動に寄与する事を目的として、剣道大会を実施します。</p> <p>③剣道大会を開催することにより、各団体と参加選手の交流が図れ、親善の輪を拡げることが出来た。新たな工夫として、「大会の司会を小学生に依頼」し、大会運営に参加してもらう事により、リーダー養成・自立支援につなげることができ、大会を通じて「相手を思いやる心」「感謝の心」を育むことができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
17	音楽文化推進 NPO ぺんぎん 舎 (加古川市)	<p>①Youth Concert vol.5</p> <p>②地域の若手演奏者を紹介し、地域の暖かい観客の応援の元、のびのびと演奏を披露する事で将来音楽家として地域で活動をしていく地盤作りや意識づけのきっかけとしてもらうために実施。音楽家を夢見る学生たちが将来について考える一助となればと言う思いで企画している。</p> <p>③演奏者として舞台上に立った学生たちからは、自分の音楽を一般の方に喜んでいただける手ごたえを直接感じられたことが新鮮で嬉しかったという感想があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
18	播磨蕎麦の会 (加西市)	<p>①そば打ち体験教室</p> <p>②蕎麦の美味しさや、手打ちそばの魅力をしっかりと幅広い地域での振興を図ることを目指し、幅広い世代の人達にそば打ちを通して社会教育の推進を図ることを目的とする。</p> <p>③参加者は幼児・小学校低学年が多く保護者同伴のそば打ち教室になりました。そば打ち一連作業の体験をし、試食では全員が感動や喜びを感じられた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
19	子育て支援グループ 「ゆうほう」 (姫路市)	<p>①子育て支援事業</p> <p>②寄せ植え作りをして、植物（草花）を育てながら、クリスマスを楽しみ、新しい年を迎えられるようにする。</p> <p>③天候にも恵まれ、園庭で感覚をあけて植木鉢に 5 種類の花の寄せ植えを行いました。それぞれ個性的な寄せ植えが出来上がり、参加の皆さんは満足げでした。</p> 
20	あぼしまちカフェプロジェクト (姫路市)	<p>①あぼしまちカフェ・クリスマス</p> <p>②クリスマス为主题にした年末のイベントを通じ、地域住民・世代間の交流を図るとともに、地元若者にも企画から参画してもらい、青少年の人材育成を目的とする。</p> <p>③高校生や大学生は企画運営に関わり、コロナ禍で無事に開催できたことで、来場者、参加者より事業開催についてたくさんのお礼の言葉をいただき、励みになった。コロナ禍だから、工夫して前にすすもうとすることを、大学生・高校生とともに、考え悩みだした答えは何事にも代えられない経験になった。</p> 
21	赤穂市地域活動連絡協議会 (赤穂市)	<p>①夢のお菓子の家・お菓子のクラフト コンテスト</p> <p>②青少年の自発的で創造性豊かな心の成長を目的とし、日頃子ども達が抱いている「夢」を子どもたち自身の力で実現する企画。</p> <p>③作品募集についてはクオリティの高い作品があつまり、子ども達が一生懸命に取り組んでくれた。地域で、子ども達の育成に貢献していただけたことが1番の成果であった。</p> 

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
22	どんぐりくらぶ(美方郡新温泉町)	<p>①山陰海岸ジオパークでサイエンス・工作体験支援</p> <p>②自然体験活動、実験教室、お楽しみ会などで、山陰海岸ジオパークの自然の良さなどを体験しながら地域愛を育みたい。</p> <p>③活動を続けることにより、地域の良さになかなか気が付きにくい中でも、地元の方との交流や、現地を体験することによって、地元の楽しさも増えている。また交流のきっかけにもなっていて会を重ねることにより、友達の輪も増えている。子どもたちにも自然や科学への興味も増えている。ここは特に、都市部にある科学館や博物館もないので、いろんなことに興味をもつきっかけとなっている。</p>
23	MAMAYOGA lila(丹波市)	<p>①親子でモノづくり教室</p> <p>②親子で料理をすることや歌をみんなで歌うことによって、親子のコミュニケーションが生まれ、食や人への感謝の心を育むことを目的とする。</p> <p>③「地産地消」は食育推進に役立ち、地元を大切にする心の育成に繋がった。野菜の作付や収穫、料理を行い、野菜作りを通して自然に育つ力も目にしていき、子ども達の生きる力になり、生きる命の尊さを知り地域愛に繋がった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
24	特定非営利活動法人淡路島アートセンター(洲本市)	<p>①淡路島の一次産業とクリエイティブに豊かさの価値を観る事業</p> <p>②島外の青少年を対象に淡路島の地域資源(アート、地場産業、文化、風習)の担い手と交流してもらうことで、都市では体験できない社会参画の在り方を実感してもらう事を目的とし、将来的な移住や関係人口の担い手に結びつく事も期待する。</p> <p>③学生それぞれが、自分のテーマとして捉えている視点をもって地域の仕事を捉えていた。また自分に置き換えて考えてみるきっかけとなったように感じる。「社会参画意識が向上した」「一次産業への理解を通じ、多文化共生の価値観を学んだ」「経営者の話から、リーダー像や企画ターゲット像を学んだ」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>